京浜急行電鉄新聞

発行者
小東京比野
五年
根本真央

私が一番乗っている京急について知らべました！

目が不自由な方への 点字ブロック

誘導ブロック（線状ブロック）

＊＊＊＊＊

これは進行方向を示すブロックです。視覚障害者が杖で確認しながら、突起の方向に従って進むことができます。

警告ブロック（点状ブロック）

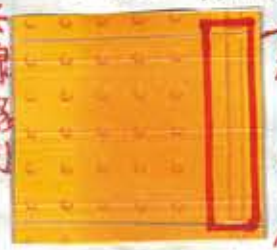
＊＊＊＊＊

きけんな所や誘導対象施設等の位置を示すブロックです。階段前、障害物の前、駅のホームの端など、注意した方が良い場所に設置されています。

内方線付き点状ブロック

＊＊＊＊＊

これは、ホーム内側と線路側が分かるブロックです。内方線付き点字ブロックおよび内方線は2018年度末で京急全駅に設置されました。



駅長さんに質問!!

京急久里浜駅で駅長のお話を伺いました。

京急の根本さんに

Q津波や大地しんがきたら、どんな対応をされていますか？

Aお客様を第一に考え、駅員はお客様に対応する人と、駅を チェックする人に分かれます。ていでん等で電車が動かなくなった場合、ひなんばしごで車両からおろし、安全な所にひなんさせます。

Q防災くんれんをしていますか？

A関東大しん災があった9月の前後で1回、東日本大しん災があった3月の前後で1回、年2回行っています。実際に電車をとめたり、テロ対さくや脱線復旧くんれんも行っています。

Q駅長さんになって何年ですか？

A点めつし、赤く光った信号を見た運転手さんがブレーキをかけてとめます。横浜ら品川間は120キロまで出せて、その速さだと600mは進みます。

Q非常停止ボタンを押すと、どのくらいで電車はとまりますか？

A浴衣で歩くのが遅くなったり人が多く階段がこみ危険なので、警察や他の駅員にも来てもらい規制をかけ、見てもらっています。

Q花火大会等のイベントの時は、気を付けていることはありますか？

A飲食や通話で、周りの人を、いやな思いにさせないようにしてほしいです。社会のルールやマナーをみなさんに守ってもらえたら、いいと思います。

Q安全に電車を使ってもらうために、みなさんに注意してもらいたい点はありますか？

AED 全駅設置

AED（自動体外式除細動器）は、とつ然の心停止を起こして倒れた人を、その場にいる人たちがその場で使って命を救うことができる器械です。京急では、泉岳寺を除く全ての駅（98台）に設置されています。

編集後記

今回私は、京急の安心、安全について知らべ、駅長の根本さんに取材をさせていただきました。ここにのせきれない多くの事をやさしくていねいに教えてくださりありがとうございました。白杖を持った人を見かけたら、声をかけていると聞き、安心できると思いました。これからも安心できる京急であってほしいと思いました。